

Title	三田哲学会記事
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1977
Jtitle	哲學 No.66 (1977. 9) ,p.179- 179
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000066-0179

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田哲学会記事

昭和52年1月より9月までのあいだ、下記の二つの例会がもたれた。いずれの例会も多数の参加者を得て、討論が活発になされた。研究発表の内容要旨は、発表者自身によって、次頁にまとめられたとおりであった。

(昭和52年1月19日 於 三田 新研究室 A・B 会議室)

- ・「出生抑制に与えた迷信の効果」

井 下 理

慶応義塾大学大学院社会学研究科博士課程 (社会心理学)

コメンテーター 小 林 ポ ウ ル

慶応義塾大学文学部助手 (数理心理学)

- ・「家族類型の一般理論をもとめて」

平 野 敏 政

慶応義塾大学文学部助手 (社会学)

コメンテーター 大 淵 英 雄

慶応義塾大学文学部助教授 (社会学)

(昭和52年6月1日 於 三田 塾監局第三会議室)

- ・「ラインホルト・ニーバーの人間性論」

田 部 井 善 郎

慶応義塾大学大学院文学研究科修士課程 (倫理学)

コメンテーター 小 泉 仰

慶応義塾大学文学部教授 (倫理学)

- ・「形而上学成立の宗教的根拠について」

——自然神学と啓示神学のかかわりの構造——

間 瀬 啓 允

慶応義塾大学文学部助教授 (哲学)

コメンテーター 有 働 勤 吉

慶応義塾大学文学部教授 (哲学)

今年度内の今後の予定として、年度末までに約三回の「例会」、および10月末に「公開シンポジウム」の実施を企図している。会員諸氏のご協力をあおぐ次第である。